

地上移動体搭載型 レーザースキャナー

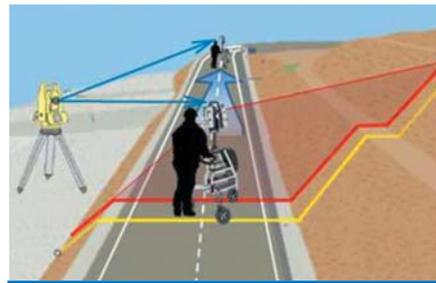
『ProScan』^{プロスキャン} レンタル



移動しながらの計測による高い生産性と効率化
ICT舗装工において地上型スキャナーの盛替えの手間を解消

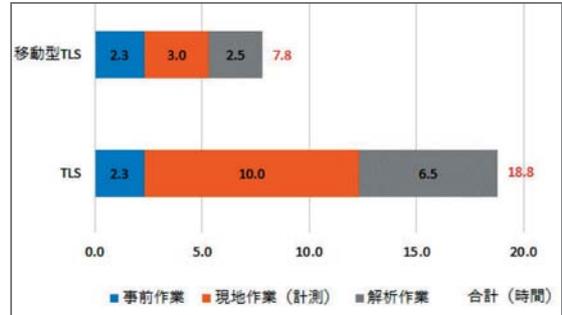


計測時間と解析時間で大幅な削減が可能に



自動追尾TSで自己位置を定位置しながらレーザースキャナーで計測

ICT舗装工事の起工測量における時間短縮の例
(施工面積4,320m²での試行)



TLSと手押しTLSの比較(時間短縮効果)

〈国土交通省 H30年度より開始する事項~新技術への対応(舗装工)より抜粋〉

ProScanでのICT舗装工 検証面・検証点等の配置

- 現場基準点から後方交会でTSの位置を決定
(工事基準点のチェックは必要)
- 最大計測可能な距離において検証面/検証点を作成・計測
※ICT舗装工における推奨距離
TS器械点より最大計測距離 200m
ProScan軌跡より最大計測幅 15m(両翼30m)

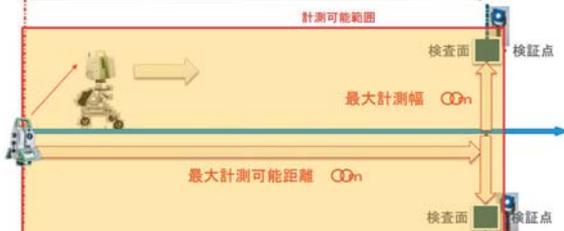


図 4-3 検証面・検証点の配置

〈国土交通省 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要項 舗装工事編(案)より抜粋〉

ProScan TPS トラッキングによる計測方法

・10 Hzでトラッキング

